



土壤汚染には、次のような特徴があります。

- 土壤汚染の原因となっている有害な物質は、水の中や大気中と比べて移動しにくく、土の中に長い間とどまりやすい。
- また、汚染されていることに気づきにくい(目に見えない)。
- いったん土が汚染されると排出をやめても長い期間汚染がつづく。
- そのため、人の健康や生態系などに長い期間にわたり影響を及ぼす。
- 汚染の範囲は、水や大気の汚染と比べて局所的である。
- 揮発性有機化合物\*は、地下深くまで浸透しやすく、地下水に溶け出して、その流れによって汚染が広がるおそれ大きい。また、揮発性が高いため、地層中の空気を汚染し、大気へ放出されるおそれもある。
- 重金属\*は、土の中ではあまり拡散しないでとどまりやすい。

\* 主な土壤汚染の原因物質

- 揮発性有機化合物とは、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ベンゼンなどの物質です。
- 重金属とは、鉛、砒素、六価クロム、水銀、カドミウムなどです。